

機械器具 54 医療用捲綿子

一般医療機器 医科用捲綿子 10172000

BD FLOQ 503CS01 滅菌綿棒

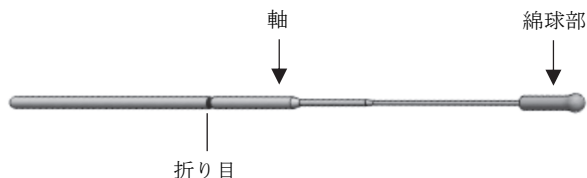
再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・再使用、再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

本品は、軸の先端に綿球部がついた検体採取用の綿棒であり、滅菌パウチで包装されている。軸には、検体を採取した後、容器に入れるための折り目がついている。



材質 綿球部：ナイロン
軸：ポリスチレン

【使用目的又は効果】

本品は、検査のための試料を採取することを目的とした器具である。

【使用方法等】

1. 個包装された袋を開封し、開口部から軸部分をつまんで綿球部に触れないように本品を取り出す。
2. 検体を採取する部分に綿球部を当て、検体を採取する。

*【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 開封後は速やかに検体採取を行い、一度開封した製品の再使用、再滅菌はしないこと。
 - 2) 検体を採取する前に軸部分を折り曲げたり、湾曲させて使用しないこと。
 - 3) 検体採取時に軸部分に力がかかり過ぎたり、強く押す等の負荷をかけて軸部を折らないように注意すること。特に、軸の折り目に過度な負荷が加わらないように注意すること。
 - 4) 検体採取時に、採取する粘膜などの部位を傷つけないよう無理な力をかけないこと。
 - 5) スwab先端部と検体採取部位の長時間の接触により綿球が外れる恐れが否定できないため、検体採取は短時間で行うこと。
 - 6) 使用中に本品が破損した場合は、速やかに使用を中止し、医師の指示に従うこと。
 - 7) 全操作においてスタンダードプリコーション（標準予防策）に従い適切な防護具（保護服、マスク、ゴーグル、手袋等）を着用すること。併せて、各検査室のガイドラインにも従うこと。
- * 8) 検査装置もしくは迅速検査キットと本製品を組み合わせで使用する場合は、注意事項等情報を確認し、ユーザーが予めバリデーションを行うこと。

9) 検体となる試料は、細菌が存在している可能性が高く、且つ外部汚染の可能性が少ない部位から、陽性の結果が出やすい臨床段階時に採取すること。また、検査に必要な十分な量の検体を採取すること。

10) 使用後のSwabは、検査室の感染性廃棄物の処理規定に従って処分すること。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

2～30℃にて直射日光、高温多湿、凍結を避け、濡れに注意して保管すること。

〈有効期間〉

使用期限は外箱及び個包装に記載。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

TEL：0120-8555-90（カスタマーサービス）

外国製造業者：

コパン イタリア エスピーエー

（Copan Italia S. p. A.）

国名：イタリア共和国